

公式マスコットキャラクター
©むーくん

1月～3月の

武蔵野ふるさと歴史館

年明けの武蔵野ふるさと歴史館では、昔懐かしいくらしの道具、市域に伝わる行事などにふれていただける催しが満載です。武蔵野の歴史を新発見してみませんか。ご家族でどうぞお出かけください。

企画展

学校教育連携展示

まわるどうぐと武蔵野のくらし

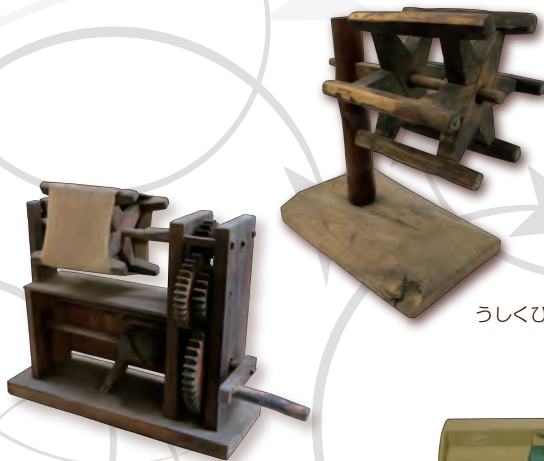
平成30年1月20日(土)～4月26日(木)

武蔵野市を東京オリンピックの聖火ランナーが走ったのは、昭和39年(1964)10月8日のことです。その前後のくらしのなかには「まわるどうぐ」が多いことに気が付かされます。「まわる」という「うごき」に注目し、市域に伝わる様々などうぐをみていくと、その頃のくらしが見えてきます。

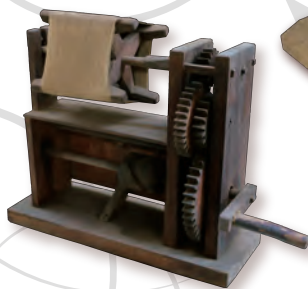
会場 武蔵野ふるさと歴史館 第二展示室



くるり棒



うしくび



ざぐり



手回し式計算機



もみすり機



ねじ巻式時計

関連イベント

展示解説

企画展担当学芸員による展示解説。

日時 平成30年2月4日(日)・3月10日(土)

午後1時30分～ 各回30分程度

会場 武蔵野ふるさと歴史館 第二展示室

申込み 不要 ※展示室前にお集まりください

無料!!

無料!!

武蔵野のひなまつり(仮称)

平成30年2月15日(木) — 3月31日(土)

3月3日は上巳の節供、ひなまつりです。
開催期間中、当館に寄贈されたひな人形を展示します。
家ではなかなか飾れないという方、是非お越しの上で鑑賞ください。

会場 武蔵野ふるさと歴史館 第一展示室



武蔵野のくすり

無料!!

平成30年2月1日(木) まで

くすりは、日々の暮らしの中で欠かせないものの一つです。本展では「善疔湯」と「だらにすけ」という武蔵野市にゆかりのあるくすりを、市の有形民俗文化財に指定されている看板や版木などを中心に、紹介しています。

会場 武蔵野ふるさと歴史館 第一展示室

「民俗芸能と武蔵野」(仮称)

無料!!

日時 平成30年3月24日(土)

午後1時30分～3時

場所 武蔵野ふるさと歴史館 市民スペース

講師 久保田 裕道 氏 (武蔵野市文化財保護委員)

定員 50名 (※定員を越えた場合抽選)

対象 中学生以上

申込み 3月8日(木) 必着

※受付は2月上旬より、詳細はチラシ・HP・市報をご覧ください。

講師プロフィール

1966年生まれ。国学院大学大学院文学研究科博士課程後期修了。博士(文学)。現在、独立行政法人国立文化財機構東京文化財研究所無形文化遺産部無形民俗文化財研究室長のほか民俗芸能学会の理事など。平成27年12月1日より市の文化財保護委員。



むさしのばやし 平成28年度「郷土芸能のつどい」より

申込み方法

参加ご希望の方は、3月8日(木・必着)までに専用申込みフォームまたは往復はがきにて①「民俗芸能 講義」②ご住所③お名前(ふりがな)④電話番号⑤年齢⑥Eメールアドレス(お持ちの場合)を明記のうえ、歴史館「民俗芸能 講義」係までお申込みください。
または、返信用はがき1枚をご持参のうえ、直接 歴史館事務室までお越しください。

申込みフォームはこちらから>> (※受付は2月上旬からとなります)





市指定文化財を使って

色が変わるランプを作ろう!

LEDライトで三色に色が変わります!

平成30年 **3月18日(日)** ①午前10時～正午 ②午後1時半～3時半 (各回入替)

みなさんの周りにも様々な文化財があることをご存知ですか。市指定文化財「成蹊学園のケヤキ並木」のケヤキの枝と、「井口家の大ツバキ」で染めた和紙を使って、三色ランプを作ります。ランプ作りを楽しみながら、文化財に触れてみませんか。

- 会場** 武蔵野ふるさと歴史館
2階 ワークショップスペース
- 講師** 棟朝 京子(もじゃ)氏
(「キッズ・アトリエ 西東京市 武蔵野市」主宰)
- 定員** ①午前 ②午後 各回15組ずつ
※定員を超えた場合抽選
- 対象** 小学1～3年生 及び 保護者の方
- 費用** 200円(当日お支払)
- 主催** 武蔵野市教育委員会
- 申込み** 2月中旬より受付
※詳細はチラシ、HP、市報2月15日号等をご覧ください



文化財

文化財防火デー 1月26日(金)

昭和24年1月26日に法隆寺金堂が炎上し、壁画が焼損したことから、1月26日は文化財防火デーとされています。市では標語入り懸垂幕を文化財所在地などに掲示し、また地域の市民や武蔵野消防署と連携して防火訓練を行います。詳細は市報・HPなどをご覧ください。



昨年の様子

講演会

校長先生は語る

「斉藤秀司校長のおはなし」

教員生活40年を迎える斉藤先生が、教育と人への愛情を命を削る思いで語る。学校以外では聞くことが出来ない校長先生の話をご一般の方にもお聴きいただける稀有の機会です。

日時 平成30年3月31日(土)

午後2時～3時

- 会場** 武蔵野ふるさと歴史館
- 講師** 斉藤 秀司氏(武蔵野第二中学校校長)
- 対象** 一般(小学1年生以上の方)
- 定員** 50名 ※定員を超えた場合抽選
- 主催** 武蔵野市教育委員会
- 申込み** 3月15日(木) 必着

※受付は2月上旬より、詳細はチラシ・HP・市報をご覧ください。



卒業生による似顔絵

申込み方法

参加ご希望の方は、3月15日(木・必着)までに専用申込みフォームまたは往復はがきにて①「校長先生のお話」②ご住所③お名前(ふりがな)④電話番号⑤学校名・学年(学生の場合)⑥保護者名(保護者同伴の場合)⑦Eメールアドレス(お持ちの場合)を明記のうえ、歴史館「校長先生のお話」係までお申込みください。または、返信用はがき1枚をご持参のうえ、直接 歴史館事務室までお越しください。



申込みフォームはこちらから>> (※受付は2月上旬からとなります)

武蔵野ふるさと歴史館に

紙芝居一座がやってくる!

第5回 1月28日(日)

第6回は
3月25日(日)です

昔なつかしい紙芝居で、武蔵野の歴史や昔話を、お子様からご年配の方々まで幅広い世代にお楽しみいただけます。毎回13:30～14:30～の2度、計6話を口演予定。入場無料、事前のお申込みもありません。ご家族で、どうぞお出かけください。

1月の口演演目

- ・「十二支のお話」・「ぼくんちのごはん」
- ・「幸せを運んできたシイの木」・「炎の村 御門訴事件」
- ・「武蔵野に電気がはいった日」・「玉川上水のはじまり」

無料!!



※演目は都合により変更になる場合があります

イベント

第30回 多摩郷土誌フェア

入場無料

平成30年 1月20日(土) 午前10時～午後5時
1月21日(日) 午前10時～午後3時

年1回開催される、多摩地域の郷土・歴史・文化財・自然などに関する様々な図書の展示販売会。今回で30回目の開催となりますが、武蔵野市も毎年参加しています。多摩地域の多くの市町村が一堂に会す貴重な機会です。多くの方のご来場をお待ちしております。

会場 立川市女性総合センター アイム 1階ギャラリー
東京都立川市曙町2-36-2 JR立川駅北口より徒歩7分

主催 東京都市社会教育課長会文化財部会

問合せ 武蔵村山市立歴史民俗資料館 ☎042-560-6620



市民スペース

1月から3月にかけて、学校教育連携の一環として行われる市内各小学校の見学会のため、館内が込み合うことが予想されます。また、市民スペースをご利用いただけない場合がございます。ご理解・ご協力をお願いいたします。



4

武蔵野市立 武蔵野ふるさと歴史館

開館時間 午前9時30分～午後5時 休館日 金曜・祝日・年末年始 特別休館日

〒180-0022 武蔵野市境 5-15-5 Tel 0422-53-1811

http://www.city.musashino.lg.jp/kurashi_guide/shogaigakushu_koza/rekishikan/

E-mail: rekishikan@city.musashino.lg.jp

武蔵野駅より徒歩12分/ムーバス「武蔵野ふるさと歴史館」バス停下車すぐ/駐車スペースはございません。(高齢者・車椅子ご利用の方はご相談ください)

入場無料

